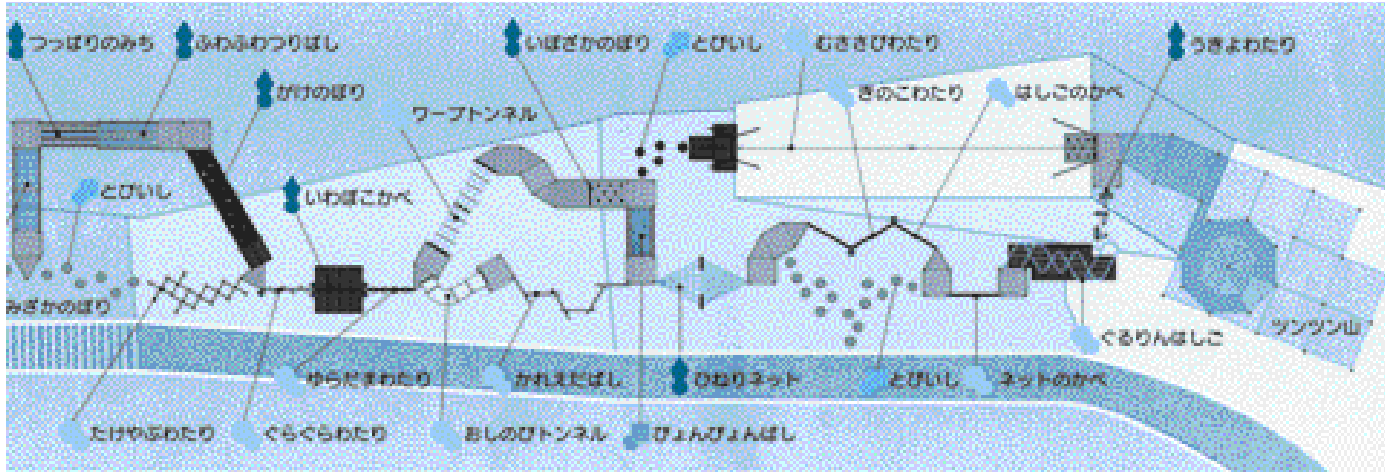


ニンクルパーク NINKURU-PARK



冒険広場の紹介

最初に目に入ってくるのは、ツンツン山です。ふわふわとした浮遊感を味わえる大型のネット遊具と中をらせん状に登ることが出来るツンツン山を組み合わせた遊具です。また、トランポリンのように飛び跳ねたり、寝転がったりして遊べます。

ツンツン山を登ると、ロープを使って一気に渡るむささびわたりとアイテムを数多くこなして高得点を稼げるうきよわたりへ向かう2つのコースに分かれています。

むささびわたりは、かねてから要望の多かったロープを使った滑走系の遊具です。ロープをしっかりと握って一気に滑走しましょう。

うきよわたりは、ボールの間をつまかくくり抜けて向こう側のデッキに渡ります。

ぐるりんはしこは、2回転するはしこの内側を通ったり上に登ったり、いろいろな渡り方ができます。

ネットのかべは、ところどころに開いた大きな穴をくぐって、自由に壁の表裏を行き来できます。

ひねりネットは、真ん中でひねられたネットの橋を渡って行きます。

ぴよんぴよんばしは、ゴムでできた床のつり橋をぴよんぴよん弾みながら渡ります。

いぼさかのぼりは、ゴムのイボイボを手がかり足がかりにして急坂を越えて行きます。

ワープトンネルは、長いザイルロー

健康広場もオープン

同じく4月15日に長門市総合公園内の複合遊具広場にオープンした「健康広場」は、足裏のツボ刺激による健康効果だけでなく体調管理やストレス解消につながる健康づくりを目的とした広場です。

手すり付きの4タイプの歩道板、背のばし・腹筋ベンチが備えられ、お年寄りだけでなく、運動不足の方にもおすすめです。



プのトンネルで一気に向こうのデッキまで渡ります。

かれえだばしは、カクカク曲がりくねった平均台です。

おしのびトンネルは、細いトンネルをくぐって向こうのデッキに移動します。

ゆらだまわたりは、つるつるの玉の上をロープにしっかりとつかまって渡ります。

くらくらわたりは、上に乗ると左右にくらぐら揺れるジグザグ橋。バランスをとって上手に渡りましょう。

いよいよ最終ステージ。上級アイテムが並ぶがけのぼりふわわ橋へ向かうが、タイムを稼げるたけやぶわたり

へ向かうか、最後の分かれ道です。がけのぼりは、ロッククライミング感覚の斜面です。グリップをしっかりと握って登りましょう。

ふわふわつりばしは、木々の間をぬって掛け渡されたつり橋です。

つつばりのみちは、斜めの壁に両手両足を引っ張って渡ります。

あみさかのぼりは、ザイルロープを足がかりに渡ります。

たけやぶわたりは、交差しているパイプを上手に使って登ったり、渡ったりいろいろな遊びがあります。

最後はとびいしです。ここを登りきればゴール。気をゆるめずに登りましょう。



長門市総合公園に冒険広場がオープン

公園へ行こう！

4月15日、長門市総合公園内に待望の冒険広場がオープンしました。

長門市総合公園は、市民の憩いと交流の場、スポーツ・レクリエーション、文化活動の場として、小さなお子さんからお年寄りまで幅広く楽しむことができます。

今回は、冒険広場のほか市内にあるさまざまな公園を紹介します。

冒険広場で

忍者養成？

冒険広場は、小学校高学年以上を対象に忍者になるためのトレーニング施設をイメージした、アスレチック遊具です。

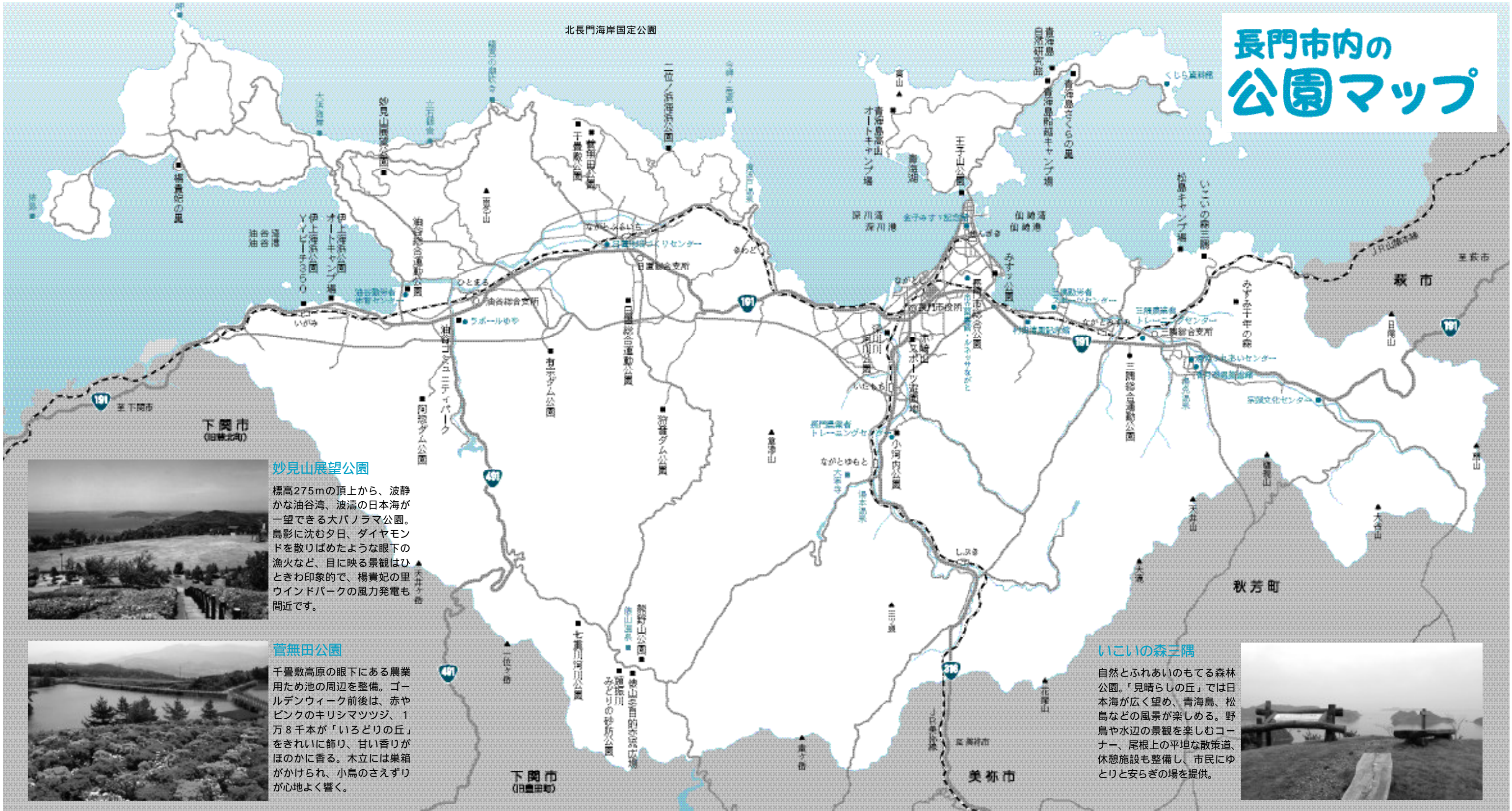
アイテムごとに3つの難易度が設定してあるので、友達と得点を競い合ったり、自分のレベルに合わせて自由にコースを選んで遊ぶことができます。

遊具は全部で26アイテムあり、上に行くほど難易度の高いアイテムが増えていきます。1回も地面に降りずに上まで行くことができたなら、君も立派な忍者の仲間入り！



人気NO.1「むささびわたり」

長門市内の公園マップ



妙見山展望公園

標高275mの頂上から、波静かな油谷湾、波濤の日本海が一望できる大パノラマ公園。島影に沈む夕日、ダイヤモンドを散りばめたような眼下の漁火など、目に映る景観はひととき印象的で、楊貴妃の里ウインドパークの風力発電も間近です。



菅無田公園

千畳敷高原の眼下にある農業用ため池の周辺を整備。ゴールデンウィーク前後は、赤やピンクのキリシマツツジ、1万8千本が「いろどりの丘」をきれいに飾り、甘い香りがほのかに香る。木立には巣箱がかけられ、小鳥のさえずりが心地よく響く。



いこいの森三隅

自然とふれあいのもてる森林公園。「見晴らしの丘」では日本海が広く望め、青海島、松島などの風景が楽しめる。野鳥や水辺の景観を楽しむコーナー、尾根上の平坦な散策道、休憩施設も整備し、市民にゆとりと安らぎの場を提供。



公園で たのしくあそぶために

公園はみんなの「いこいの場」です。マナーをいま一度確認しましょう！
最近、遊具や施設の破損や落書き、ゴミの散乱、公園内での犬のふんなど、他の利用者に迷惑をかける行為「マナー違反」の音が聞かれます。
公園は、「子どもの遊び場」という印象が強いです。散歩や運動など、心や体の健康づくり、地域のイベントや交流の場としての役割や、草花が四季の変化に応じた美しい空間を演出し、まちの景観を豊かにします。ただの「遊び場」にとどまらないわたしたちの公園は、このように様々な役割があります。

ペットのマナーについて 犬のふんや放し飼い

犬の散歩のときは、決して放し飼いにせず、リードをつけましょう。またふんの後しまつをするための袋とスリッパを持参してください。
マナーを守らないのはほんの一部の人です。そんな心ない行為は、散歩中の人や公園で遊ぶ幼児に、大きな不快感や危険を与えることとなります。
公園には色々な人が様々な目的でやってきます。だれもが快適な時間を過ごせるよう、いま一度自分のマナーを確認してみましょう。周囲に迷惑をかけない心配りは、自分が快適に過ごすことにつながります。
犬の散歩ができない公園もあります。

公園でのお約束！

公園では、ルールとマナーを守りましょう。
さくを越えたり、高いところからとびおろすのはやめましょう。
ものを食べたり飲んだりしながら遊ぶのはやめましょう。
かさなど先のとがった物をもったまま遊ばないようにしましょう。
ボール遊びなどでまわりの人に迷惑を掛けないようにしましょう。
遊具などを、壊したり汚したりしないで大切にしましょう。
木や花を折ったり傷つけたりしないで大切にしましょう。
ごみは必ず持ち帰りましょう。
小学生以下の幼児については必ず保護者同伴で利用してください。



長門市総合公園に関するお問い合わせは
都市計画課・管理係
23 1151